

【大会申し合わせ事項】

1. 競技規則

日本卓球協会制定の「日本卓球ルール」及び平成 30 年度全国障害者スポーツ大会競技規則及び大会申し合わせ事項で行う。

2. 競技方法

○個人戦

<予選>・1 1 点 3 ゲームマッチで行う。

- ・各組上位 2 名が決勝トーナメントに進出する。
- ・リーグ戦は勝ち点制で行う（勝ち 2、負け 1、棄権 0）。

※勝ち点が同点の場合は優先順位を以下の通りとする。

2 者間の場合：2 者間の対戦結果により勝者が上位となる

3 者間の場合：3 者間の対戦結果を抜き出し、勝率で決定する。

<決勝トーナメント>

- ・A、知的障がいAクラスは準々決勝(ベスト8)から1試合1 1 点 5 ゲームマッチで行う。
- ・B、C、初心者、知的障がいB、精神障がいクラスは1試合1 1 点 3 ゲームマッチで行う。

(但し、試合の進行又は参加者数によって変更する場合があります)

○団体戦

- ・競技は2単1複とする(W・S・S)
- ・試合は1 1 点 3 ゲームマッチで行う。
- ・1回戦のみ2単1複すべて行い、2回戦からは2点先取とする。
- ・1チーム4人で、合計8点以内で構成する。
(Aクラス=3点、Bクラス=2点、C・初心者・精神・知的クラス=1点)
- ・車いすのルールの適用、及び、両大腿切断、松葉杖等使用者、車椅子利用者が複で出場する場合、ラリーは順番に関係なくどちらが打ってもよい。
- ・団体戦は当日までメンバーの変更を受け付けますので、変更される場合はチーム内の得点の確認と担当者への連絡を必ず行ってください。

(尚、プログラムの名前の記載は最初の申込書に記入された選手のお名前を記載しますのでご了承下さい。)

3. その他

試合球は、プラスチック製の公認球（ニッタク）を使用する。